

2016～2017 年度



THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH 越谷北ロータリークラブ

例会日: 毎週水曜日 12:30～13:30

例会場: 越谷市千間台東 1-1-6 クオレ千間台 2F

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創立: 1976 年 5 月 11 日

会 長: 松井 昭夫

副 会 長: 一柳 昌利

幹 事: 須賀 篤史

会報委員長: 並木 勇一

第 1980 回 例会記録 No. 15

平成 28 年 11 月 30 日例会

司会: 深野 秀樹

編集: 酒井 新樹

会 次 第

1. 点鐘
2. ロータリーソング
「 我らの生業 」
3. ロータリーの行動規範
4. お客様紹介
地区財団 TVV 委員
中澤 伸浩 様
5. 会長卓話
6. 幹事報告
7. 雑誌・記事紹介
8. 委員会報告
9. 卓話
地区財団 TVV 委員
中澤 伸浩 様
10. スマイル報告
11. 出席報告

次回例会案内 平成 28 年 12 月 14 日

ロータリーの目的
3 分間ロータリー情報
年次総会 細則第 5 条第 1 節

会長卓話



皆様こんにちは、先週の親睦旅行にご参加の皆様大変有難うございました。

また会員の皆様に多大な心付けを頂き、お陰で一層楽しい旅行が出来て有難うございました。

さて、11月22日に福島沖でまた地震が発生いたしましたが、大きな被害もなく安心いたしました。今日は地震についての話をしてみたいと思います。

今後 30 年以内に首都直下型地震や南海トラフ大地震の発生確率が高いと言われていた今、各家庭で地震対策を取ることとはとても大切です。自宅の耐震補強や防災靴の整理など勿論、もし地震が発生したなら、家の中のどこに居れば安全なのか、情報を共有しておく事も大切な対策の一つといえるでしょう。因に、自宅がどんな工法で建てられたかを把握しています

越谷北ロータリークラブ

「高潔さを持って、奉仕と・親睦に・友情を」

2016-2017 松井 昭夫会長 提言

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>

か？日本では大工さんや工務店に建ててもらった木造の家屋が多いのですが、その他にも鉄骨造、鉄筋コンクリート造、コンクリートブロック造などが存在します。ここでは、一般的な木造住宅を念頭に地震時における安全な場所を紹介しましょう。

【比較的新しい家でも地震の被害に】

もともと記憶に新しい 2016 年 4 月に発生した熊本市の住宅被災状況を振り返ってみましょう。熊本地震は 4 月 14 日にマグニチュード 6.5 の前震があり、2 日後の 16 日マグニチュード 7.3 の本震がありました。大きな地震が立て続けに起こった為、震度 6~7 の地震で耐えるはずの 1981 年以降に建てられた新耐震基準の住宅にも被害が見られ、大きく報道されました。

1995 年の阪神淡路大震災では旧耐震基準で建てられた 1981 年以前の古い家屋に被害が集中しており、「新耐震基準なら安心だ」という認識が広まりましたが、今後は「比較的新しい住宅でも必ずしも安全ではない」を前提に安全対策を検討すべきでしょう。

【「トイレは安全」ってホントなの？】

昔から「トイレや浴室などの小さな空間は安全だ」と良く言われました。これは一理あり、基本的に部屋の四隅に柱があり、広い部屋よりも狭い部屋の方が地震の揺れに耐えやすいということを根拠にしています。また、1995 年の阪神淡路大震災は倒れてきた家具の下敷きになって亡くなる方が多いのですがトイレや浴室に置き家具は無い為、その点でも他の部屋よりも安全であると言えるでしょう。

【トイレが危険な場所になる可能性も・・・】

しかし、先程も触れたように熊本地震のように大きな地震が二回、立て続けに発生した場合等は新耐震基準で建てられた住宅でも倒壊してしまう、この可能性があることが分かりました。もしそうなった場合、トイレの狭い空間に居る事はかえって危険かもしれません。

もし、家屋全体が崩れたとすればトイレも一緒に崩

れてしまい、たとえ命が助かっても閉じ込められて、脱出できなくなる可能性があるからです。

【一体家の中のどこが安全なの？】

では、何処に逃げたら安全なのでしょう？すぐに外に出られる位置にあり、比較的狭い空間がないか家の中を見渡してみてください。たとえば玄関などは比較的狭いため揺れに耐えやすく、家が倒壊しそうになっても脱出しやすいでしょう。

ただし、地震時の揺れが原因でドア枠が歪みドアが開かなくなる事が有る為、すぐに開けて避難経路を確保してください。近くのトイレに一時的に避難する場合でもドアは必ず開けて避難経路を確保してください。

【外に逃げることで危険性が増すことも。】

地震時、すぐに外に逃げれば安全なのでしょう？この行動は、状況に依っては危険性を増すことに繋がります。例えば屋根から瓦が落ちて来たり、割れた窓ガラスが降って来たり、古いブロック塀が倒壊し、下敷きになる可能性も有ります。地震が発生した直後は避難経路を確保して自宅内の安全な場所にとどまり、もし家が傾くなど倒壊の危険性を感じたら周囲の状況を確認しながら外に避難してくださいね。

【備えよ、常に「釜石の奇跡」】

3.11 の地震の時に釜石市内の小中学生のほぼ全員が避難できたことは、平時からの「備え」の大切さを、痛感したしだいです。

我々もあの時の震災を風化させる事のない、備えが大切だと思います。

「災害は、忘れた頃にやって来る！」と言われていきます。お互いに備えを万全にしましょう。

米山功労者の表彰



第 1 回

今井 英治 会員・大濱 裕広 会員
須賀 篤史 幹事・関 雄二郎 会員
本間 睦人 会員

第 2 回

小宮山 大介 会員・佐藤 要 会員
長谷川 真也 会員・松井 昭夫 会長
吉澤 晴雄 会員

第 5 回

堀野 眞孝 会員

第 8 回

岡崎 勲 会員

幹事報告



須賀 篤史 幹事

- ・12月のロータリーレートは106円となりました。
- ・世界大会に参加される方でまだ登録していない方は早めに登録をお済ませください。
- ・越谷 RC より創立 55 周年記念誌が届きました。
- ・三陸新聞に 11/4 に人引車を寄贈した記事が掲載されました。
- ・越谷市暴力排除推進協議会よりカレンダーが届きました。
- ・杉山さん、伊丹さんへ今月分の給与をお支払いしました。

お客様紹介



地区財団 TVV 委員
中澤 伸浩 様

雑誌・記事紹介



ロータリー情報委員会 小林 光則 会員
「18才」と「81才」の違い

- ・道路を暴走するのが 18 才、逆走するのが 81 才
- ・心がもろいのが 18 才、骨がもろいのが 81 才
- ・偏差値が気になるのが 18 才、血糖値気になるのが 81 才
- ・受験戦争を戦っているのが 18 才、アメリカと戦ったのが 81 才
- ・恋に溺れるのが 18 才、風呂で溺れるのが 81 才
- ・まだ何も知らないのが 18 才、もう何も覚えてないのが 81 才
- ・東京オリンピックに出たいと思うのが 18 才、東京オリンピックまで生きてほしいと思うのが 81 才
- ・「嵐」といって松本潤を思い出すのが 18 才、鞍馬天狗の嵐寛寿郎を思い出すのが 81 才
- ・自分探しの旅をしているのが 18 才、出かけたままわからなくなって、皆が探しているのが 81 才

委員会報告

職業奉仕委員会 吉澤 晴雄 委員長

11 月 23 日・24 日の日程で親睦旅行および職場を世界遺産 葦山反射炉・ワイナリー を見学しました。11 月に雪が降りあいにくの空模様でしたが心に残る 2 日間でした。

お疲れ様でした！ありがとうございます！！

青少年奉仕委員会 関 雄二郎 委員長

真下 莉奈 さんの 10 月レポートです。

みなさまこんにちわ。

お世話になっております。フランスに派遣させてもらっています、真下莉奈です。

皆様お元気でしょうか？前回のレポート楽しんでいただけただけでしょうか？

そして 11 月になりここへきてもう 2 か月が過ぎてしまいました。フランス語もだんだん慣れてきた代わりに日本語が書けなくなりつつあります。つい最近の 10 月 20 日から 11 月 2 日までフランスでは休みがありました。今回はその話と、こちらのロータリーの話、学校

についてお話ししたいと思います。

まず、ロータリーについてです。1780 地区の集まり自体は一回しかありませんでしたが、ほかにシャモニモンブランでの集まりや留学生と遊ぶ機会がありました。1780 地区での集まりでは大きなホールの中、フランス語で自己紹介をしました。長い時間待つことになっていたのに飽きている留学生もいましたが、私はいろいろな留学生と話すことができたのでそこまで飽きることはありませんでした。シャモニモンブランの集まりでは採れたてのリンゴをその場でリンゴジュースにして飲みました。初めて絞ったてを飲みすぎはまりました。また、留学生 3 人とローテックス 2 人と私のホストハウスにて遊ぶ機会がありました。フランス語を勉強してからゲームをしたりお話をしたりとすごく有意義な時間でした。

次に学校についてです。学校では本当に変わらず優しく「一緒にいてもいい？」と聞くと「言わなくても一緒にきていんだよ」と受け入れてくれたり、その時話していた話の内容を英語で教えてくれたりとすごく助けられていて感謝をしてもしきれません。ここに来る前は日本のローテックスのお話を聞いている限り省かれるのではないかとすごく心配していました。今学校に行けているのは友達や先生といったたくさんの優しさがあるからだと思います。

次に最近あった 2 週間休みについてです。休みの最初の方はあまり家から動かないことが多かったのですが休みから 1 週間たったときにパリへ行ってきました。行きはホストマザーと新幹線のようなものに乗って 3 時間かけていきました。一日目はどこにも行かず泊まらせてもらう家へ向かいました。そこはホストファミリーのシスターの家でその方と息子さんと娘さんは次の日から私たちの家に行く入れ替えをしました。夜にホストマザーの知り合いのステファンさんと会いました。その方は日本語が話せる方で精神科医をやっていたくさんのお話を聞かせてもらうことができました。その方とホストシスターのキャミーとインド料理のお店に

行きました。夜も遅かったためあまり料理が残っていませんでしたが一つ一つがおいしかったです。2 日目はさっそくヴェルサイユ宮殿へ行きました。実際の建物は本当に大きく宮殿に着くまでの道の横にある建物もヴェルサイユ宮殿だといわれ何が本当で嘘なのかよくわからなくなりました。中ではまだフランス語が完璧ではないので日本語のガイドを付けながら回りました。途中でちょうどパリに来ていた留学生二人とそのホストファミリーに会い一緒に回ることになりました。ヴェルサイユ宮殿をでたら 6 人とは別れ、私たちはホストマザーのブラザーの奥さんのヤスミンとキャミーと合流してノートルダムへ向かいました。ノートルダムがある場所はキャミーが今住んでいる所なのでキャミーに案内してもらいました。ノートルダムはディズニー映画であったものは何回か見たのですが迫力が違いました。中は教会になっていてすべてキリスト教で埋め尽くされ私はキリスト教徒ではないので面白みがわかりませんでした。ノートルダムといえばあの大きな鐘ですが見ることはできませんでした。夜はまたフランス料理ではなく今回はメキシコ料理を食べました。3 日目はなんとホストシスターの誕生日で昼間はパリをぶらぶら歩き夜にホストシスターの家で夜ごはんを食べて祝いました。フランスでは誕生日の人が準備をすることが多いそうです。私はとても違和感があるのですが・・・4 日目は、朝起きると何かがおかしくてモヤモヤしていたのですがその理由はサマータイムが終わったことによりフランスの時間が一時間早くなったことでした。そしてこの日はルーブル美術館へ行ってきました。そこでも 3DS のガイドの日本語版を聞きながら回りました。やはり一番人が多かったのがモナリザの前でした。前に行く事がとても大変で私は何とか前に行けましたが写真一枚が限界でした。ほかにも有名な美術作品があり私はものすごく興味深かったです。最終日はキャミーの住んでいる街を歩きパリ周辺を満喫してサランシュへと帰りました。

最後にパリへ行く前からホームシックになっていて耐えられなくなり母と電話をしました。やはり本当の母は何でもお見通しのように私が日本にいた時には考えられていたことをすべて話してくれ、自分の弱さを知りました。今はまだ弱虫な私ですが、これから少しずつ何か変わるようみなさんにはどうか温かく見守っていただきたいです。

この先辛いことがたくさんありますが、自主帰国だけは絶対にしません。

この機会を良くするも悪くするも自分次第ですし、悪いことの先には良いことが必ずあることを信じて残りの時間を大切にします。

どうぞこれからもよろしくお願いします。

卓話



国際ロータリー第 2770 地区財団部門
VTT 委員会 中澤伸浩 様

1 地区 VTT 委員会とは

私は、本年度、地区 VTT 委員会委員として活動を行っています。

VTT というのは、Vocational Training Team(職業研修チーム)の略称で、かつてのグループ交換(GS E)プログラムの(未来の夢計画)次世代プログラムとして誕生し、これをより世界社会貢献度の高いプログラムとしたものです。チーム・メンバーはある程度

の期間受入国の制度や生活様式を観察し、他国における自分と同じ職業の実践の様子を理解し、個人的かつ職業上の関係を育み、意見等を交換し合いながら研修します。

世界の専門職の方々が、このプログラムにより、専門分野についてより理解を深め、文化的な視野も広めることで、社会貢献への寄与を実現しています。

昨年度、VTT では、フィリピンのセブ・マクタン地区に、疾病予防と治療の分野で、超音波装置の寄贈とともに健康診断システムを導入すべく、医師団を派遣し、地元の医療従事者に対し超音波診断の研修指導を行う事業を実施しました。

本年度は、フィリピンのセブ・マクタン地区から医師団が来訪し、研修などが実施されました。

2 グローバル補助金事業について

本年度、越谷北 RC では、松井会長のもと、丸林国際奉仕委員長が中心となり、グローバル補助金事業として、バリ・タマン地区へ、献血クリニック用の血液冷凍施設の寄贈を行う事業を実施されました。

この事業は、先日実施された地区グローバル補助金セミナーでも発表され、注目を集めていました。

3 ロータリー財団 100 周年

ロータリー財団の歴史は、以下のとおりです。

1917 年、当時のロータリー会長、アーチ・クランプが「世界でよいことをするための」基金の設置を提案。この基金が 1928 年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリーに組み込まれ、現在のロータリー財団にいたっています。

財団の成長

1929 年、財団は初の補助金 500 ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。

1947 年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄

せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

財団プログラムの変遷

1947 年 財団初のプログラム「Fellowships for Advance Study(高等教育のためのフェローシップ)」を開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。

1965～66 年 財団が新たに「研究グループ交換(GSE)」「Awards for Technical Training(技術研修のための補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of The Rotary Foundation(ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント)」の 3 つのプログラムを開始。

1978 年 「保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。3-H 補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの 600 万人の子どもたちにポリオの予防接種を実施。

1985 年 全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。

1987～88 年 初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェローシップ」創設のきっかけとなる。

2013 年 世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。

1917 年に 26 ドル 50 セントの寄付から始まったロータリー財団は、10 億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。財団はこうして多くの方々に支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。

次ページに続く

4 ポリオ撲滅へ向けて

すでに皆様ご承知のとおり、今年は、ロータリー財団 100 周年にあたる記念すべき年です。ポリオ撲滅、世界平和の実現へ向けて、会員皆様方のご協力をお願い致します。



スマイル報告



・親睦旅行に、大変なお心付を皆様に頂きありがとうございました。

・中澤伸浩様本日卓話宜しく御願致します。

松井 昭夫

・親睦旅行参加の皆様、雪の中ありがとうございました。また、お心付をいただいた皆様、ありがとうございました。

須賀 篤史

・世界平和の為に、スマイル宜しく御願致します。

大濱 裕広

・本日もよろしく御願致します。

高 瑠美子

・先日の親睦旅行思い出深い旅行でした。ありがとうございました。

堀野 眞孝

・力不足ですが財団卓話させて頂きます。寛容の心でよろしく御願致します。

中澤 伸浩

・親睦旅行楽しかったです。親睦活動委員会・職業奉仕委員会さんお世話に成りました。

木村 二夫

・54 年ぶりの 11 月の降雪、スマイルのコメントがなかった。ありがとうございました。

一柳 昌利

・中澤様、本日は卓話よろしくお願い致します。

宮崎 敏博・青木 清・江口 公晴

鈴木 英男・小林 操・市川 洋和

松崎 義一・佐藤 要

・11 月 15 日お袋が 100 才に成り総理大臣より長寿祝いが届きました。6 月より口から何も入って無く点滴で生きてますがいつ逝ってもおかしくないと言われ落ち着かない日々を送っています。

石井 知章

・本日早退致します。

大熊 正行

出席報告

会員数	51 名
出席免除者	14 名
出席者	38 名
欠席者	13 名
出席率	79.2 %